[省令第8条の4の5(1,000トン以上排出事業者用)]

様式第2号の8(第8条の4の5関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2024 年 6 月 18 日

(宛先) 長野市長

荻原 健司

提出者

住 所 長野市大字長野立町978-4

氏 名 川浦土建株式会社

代表取締役社長 川浦 俊樹

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 026-235-1318

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	川浦土建株式会社
事	業場の所在地	長野市大字長野立町978-4
計	画期間	令和6年4月1日~令和7年3月31日
当	亥事業場において5	見に行っている事業に関する事項
	①事業の種類	総合建設業
	②事業の規模	売上高 11億円
	③従業員数	28名
	④産業廃棄物の 一連の処理工程	

産業	産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項														
	(管理体制図) 別紙に記載														
	万川和式 (ご言己重	议													
産美															
		産業廃棄物の種類	汚泥(上・下水、 建設、その他)	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器く	がれき類(コンク リがら、廃アス	建設混合廃棄物(安定型、管							
		排出量	0.30t	67. 41t	90.69t	36. 79t	1,557.09t	2.02t							
		産業廃棄物の種類	石綿含有産業 廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず									
	①現状	排出量	22. 47t	16. 11t	371.06t	1. 10t									
		(これまでに実施					•								
		コンクリート塊、等の有る工場へ搬						イクル施設							
		寺の有る工物・M	八して、丹生	1. 昨盆竹 ツボヤ	れにり つなこ、	一种 一种 化连	(C分 (V) (C								
		【目標】													
		産業廃棄物の種類	汚泥(上・下水、 建設、その他)	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁器く	がれき類(コンク リがら、廃アス	建設混合廃棄物(安定型、管							
		排出量	1.00t	63. 00t	85. 00t	35. 00t	1, 480. 00t	2. 00t							
		産業廃棄物の種類	石綿含有産業 廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず									
	②計画	排出量	20.00t	15. 00t	355. 00t	1. 00t									
		(今後実施する予					Į.								
			受注工事内容により、産業廃棄物の種類や排出量は変動するため、定性目標として、再生利用可能な廃棄物については、分別収集しリサイクル施設のある工場へ搬入し、再利用を促進する												
		門配は廃棄物にう	V・Cは、 刀が	以来しょりつ	グ / レル直収 り / 0	のる上物・物料	人し、竹竹市	で 化 生 り る							
産業	<u></u> 英廃棄物の	<u></u> 分別に関する事項													
		(分別している産	業廃棄物の種	類及び分別に	[関する取組]										
		砕石及びアスファ		ート等に利用	目できる廃棄物	かは、発生工	事現場内にて	分別し、極							
		力不純物を取り除													
	①現状														
		(今後分別する予 上記と同様	定の産業廃棄	物の種類及て	が分別に関する	る取組)									
		上記 円塚													
	②計画														

白ら行う産業	廃棄物の再生利用に関する事項						
口切门/宝米/	【前年度(令和 5 年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	汚泥(上·下水、	廃プラスチック	金属くず	ガラス・コンク	がれき類(コンク	建設混合廃棄
		建設、その他)	(廃タイヤ、発泡		リート・陶磁器く	リがら、廃アス	物(安定型、管理
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業	紙くず	木くず	繊維くず		
_		廃棄物					
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量						
	(これまでに実施した取組)						
	【目標】						
	産業廃棄物の種類	汚泥(上・下水、	廃プラスチック	金属くず	ガラス・コンク	がれき類(コンク	建設混合廃棄
		建設、その他)	(廃タイヤ、発泡		リート・陶磁器く	リがら、廃アス	物(安定型、管理
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業	紙くず	木くず	繊維くず		
@ 31 T		廃棄物					
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量						
	(今後実施する予定の取組)				1		
自ら行う産業	- 廃棄物の中間処理に関する事項						
	【前年度(令和 5 年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	汚泥(上・下水、 建設、その他)	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁器く	がれき類(コンク	建設混合廃棄物(安定型、管理
	自ら熱回収を行った	建設、(の他)	(焼みイド、光心		ツードー阿伽森台へ	ブがら、圧ノへ	700
	産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量した						
	産業廃棄物の量	石綿含有産業	紙くず	木くず	繊維くず		
	産業廃棄物の種類	克爾西特	か以くう	75.79	中以小丘へり		
①現状	自ら熱回収を行った						
0,517.	産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量						
	(これまでに実施した取組)		l l				
	【日梅】						
	【目標】	汚泥(上·下水、	廃プラスチック	金属くず	ガラス・コンク	がれき類(コンク	建設混合廃棄
	産業廃棄物の種類	建設、その他)	(廃タイヤ、発泡	3E //30 ()	リート・陶磁器く		物(安定型、管理
	自ら熱回収を行う						
	産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の量						
	産業廃棄物の種類	石綿含有産業	紙くず	木くず	繊維くず		
0.71	自ら熱回収を行う	廃棄物					
②計画	産業廃棄物の量						
	自ら中間処理により減量する						
	産業廃棄物の量						
	(今後実施する予定の取組)						

自	っ行う産業廃	棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関す	トる事項												
		【前年度(令和 5 年度)実績】													
		産業廃棄物の種類	汚泥(上・下水、 建設、その他)	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁器く	がれき類(コンク リがら、廃アス	建設混合廃棄物 (安定型、管理							
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行った産業廃棄物の量						****							
		産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃 棄物	紙くず	木くず	繊維くず									
	①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行 っ た 産 業 廃 棄 物 の 量													
		(これまでに実施した取組)		<u> </u>											
		【目標】	汚泥(上・下水、	廃プラスチック	金属くず	ガラス・コンク	がれき類(コンク	建設混合廃棄物							
		産業廃棄物の種類	建設、その他)	(廃タイヤ、発泡		リート・陶磁器く	リがら、廃アス	(安定型、管理							
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行 う 産 業 廃 乗 物 の 量													
		産業廃棄物の種類	石綿含有産業廃 棄物	紙くず	木くず	繊維くず									
	②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行 う 産 業 廃 乗 物 の 量													
		(今後実施する予定の取組)		<u> </u>											
産		理の委託に関する事項													
		生の安心に関する事項													
	KIJEJK IJI -> /C	生の安心に関する事項 【前年度(令和 5 年度)実績】	注泥(⊦ . 下水		全属/ボ	ガラフ・コンク	がわき粄(ついり	建設混合處棄物							
	KILK IN TO ICE		汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡 スチロール会	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁器く ず(石膏ボード含	がれき類(コンク リがら、廃アス ファルト レンガ	建設混合廃棄物 (安定型、管理							
		【前年度(令和 5 年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量		(廃タイヤ、発泡	金属 くず 90.69t	リート・陶磁器く	リがら、廃アス	(安定型、管理							
		【前年度(令和 5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理 委託 量	建設、その他)	(廃タイヤ、発泡 スチロール会		リート・陶磁器く ず(石膏ボード含	リがら、廃アス ファルト レンガ	(安定型、管理型)							
		【前年度(令和 5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 理 委 託 量 再生利用業者への 型 要 託 量 処 理 委 託 量	建設、その他)	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t		リート・陶磁器く ず(石膏ボード含 36.79t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t	(安定型、管理型)							
		【前年度(令和 5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理 委託 量 再生利用業者への	建設、その他)	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t		リート・陶磁器く ず(石膏ボード含 36.79t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t	(安定型、管理型)							
		【前年度(令和 5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への量 の型要 新 型 要 新 の量 再生利用業者 系 の量 の重要 取 型 要 ま への量 の重要 を 要 取 型 要 ま への量	建設、その他) 0.30t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t 10.85t	90. 69t	リート・陶磁器く ず(石膏ボード会 36. 79t 4. 80t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t	(安定型、管理型)							
		【前年度 (令和 5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 侵良認定処理業者、の量 型 要託 量 長期 用業者託 の量 認定熱回収業者以外の熱回収を	建設、その他)	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t		リート・陶磁器く ず(石膏ボード含 36.79t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t	(安定型、管理型)							
	①現状	【前年度(令和 5 年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への量 の型理を発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	建設、その他) 0.30t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t 10.85t	90. 69t	リート・陶磁器く ず(石膏ボード会 36. 79t 4. 80t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t	(安定型、管理型)							
		【前年度(令和 5 年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 長り、選を受いる。 選挙 者託 の量 再生利用 素 者託 の量 認定熱回収業者以外の熱回収を 認定熱回収業者以外の熱回収を 記定熱に関する。 要素 もの量 認定熱に関する。 要素 もの 量 認定熱に関する。 要素 もの 量 認定熱に関する。 要素 もの 量	建設、その他) 0.30t 石綿含有産業廃棄物	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t 10.85t	90. 69t 木〈ず	リート・陶磁器く ず(石膏ボード会 36. 79t 4. 80t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t	(安定型、管理型)							
		【前年度(令和 5 年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者氏の量 再処理 教託者託 へ量 の量 の量 認定無理 教 報話 へ量 認定熱回収業者以外の熱回収を 記定熱回収業者以外の熱回収を を業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への	建設、その他) 0.30t 石綿含有産業廃棄物	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t 10.85t	90. 69t 木〈ず	リート・陶磁器く ず(石膏ボード会 36. 79t 4. 80t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t	(安定型、管理型)							
		【前年度 (令和 5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 全処理委託量 長設理 業 者託	建設、その他) 0.30t 石綿含有産業廃棄物	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t 10.85t 紙(ず 16.11t	90. 69t **ペず 371. 06t	リート・陶磁器く ず(石膏ボード会 36. 79t 4. 80t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t	(安定型、管理型)							
		【前年度(令和 5 年度)種類 産業廃棄物の種類 全処理 委 理 委 理 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者 託 者	建設、その他) 0.30t 石綿含有産業廃棄物	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67.41t 10.85t 紙(ず 16.11t	90. 69t **ペず 371. 06t	リート・陶磁器く ず(石膏ボード会 36. 79t 4. 80t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t	(安定型、管理型)							
		【前年度(令和 5 年度) 実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託 量 企業要素 力 企業 理 利 理 要 業 業 者託 者託 者託 者託 者託 者託 者託 者託 者託 担 回 変 業 力の量 の量 を 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要 要	建設、その他) 0.30t 石綿含有産業廃棄物 22.47t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67. 41t 10. 85t 紙くず 16. 11t 9. 15t	90. 69t **ペず 371. 06t 295. 88t	リート・陶磁器く ず(石亭ボード会 36. 79t 4. 80t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t 1,554.43t	(安定型、管理型)							
		【前年度 (令和 5 年度) 実績】 産業 廃棄 物 の種類 全 処理 委託 書託 者託	建設、その他) 0.30t 石綿含有産業廃棄物 22.47t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 67. 41t 10. 85t 紙くず 16. 11t 9. 15t	90. 69t **ペず 371. 06t 295. 88t	リート・陶磁器く ず(石亭ボード会 36. 79t 4. 80t	リがら、廃アス ファルト レンガ 1,557.09t 2.66t 1,554.43t	(安定型、管理型)							

•	н	ТШ	-1

HIMM						
産業廃棄物の種類	汚泥(上・下水、建設、その他)	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡 スチロール含	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁器く ず(石膏ボード	がれき類(コンク リがら、廃アス ファルト、レンガ	建設混合廃棄 物(安定型、管 理型)
全処理委託量	1.00t	63. 00t	85.00t	35.00t	1, 480. 00t	2. 001
優良認定処理業者への処理委託量		13. 00t		7. 00t		
再生利用業者への処理委託量					1, 480. 00t	
認定熱回収業者への処理委託量						
認定熱回収業者以外の熱回収を 行う業者へ処理委託量						
産業廃棄物の種類	石綿含有産業 廃棄物	紙くず	木くず	繊維くず		
全処理委託量	20.00t	15. 00t	355.00t	1.00t		
優良認定処理業者への処理委託量						
再生利用業者への処理委託量		9. 00t	320.00t			
再生利用業者への処理委託量認定熱回収業者への処理委託量		9. 00t	320. 00t			

②計画

(今後実施する予定の取組)

再生利用可能な廃棄物については、分別収集しリサイクル施設のある工場へ搬入し、再利用する

※事務処理欄

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応 じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が12以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。 また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画書(産業廃棄物の実績及び計画の量)

		産業廃棄物の種類(実績値・計画値)													
		処 理 🞚	事項	汚泥(上・ 下水、建 設、その 他)	チック(廃	金属くず	ガラス・ コンク リート・ 陶磁哭 (建設混合 廃棄物(安定型、管理刑)	石綿含有 産業廃棄 物	紙くず	木くず	繊維くず		合 計
+3± ⊥⊥ı ·	₩114111-	- 朗士2車項	前年度排出量(実績)	0. 30t	67. 41t	90.69t	36. 79t	1,557.09t	2. 02t	22. 47t	16. 11t	371.06t	1. 10t		2, 165. 04t
731-111	排出抑制に関する事項		本年度排出量(計画)	1. 00t	63. 00t	85. 00t	35. 00t	1, 480. 00t	2. 00t	20. 00t	15. 00t	355.00t	1. 00t		2, 057. 00t
自ら	行う(行った)	前年度実績												
再生	利用に	に関する事項	本年度計画(目標)												
自ら	行う	自ら行 う (行った)	前年度実績												
(行:	った) ⁽¹¹⁾	熱回収の量	本年度計画(目標)												
に関	処理 する により減量	自ら中間処理	前年度実績												
事項		する(した)量	本年度計画(目標)												
		う(行った)埋立	前年度実績												
	又は海する事	海洋投入処分 事項	本年度計画(目標)												
	全処理委託量		前年度実績	0. 30t	67. 41t	90.69t	36. 79t	1, 557. 09t	2. 02t	22. 47t	16. 11t	371.06t	1. 10t		2, 165. 04t
処	上处垤	安癿里	本年度計画(目標)	1. 00t	63. 00t	85. 00t	35. 00t	1, 480. 00t	2. 00t	20. 00t	15. 00t	355.00t	1. 00t		2, 057. 00t
理	優良	認定処理業者	前年度実績		10. 85t		4. 80t	2. 66t							18. 31t
の委託に	への!	処理委託量	本年度計画(目標)		13. 00t		7. 00t								20. 00t
託	再生	利用業者	前年度実績					1, 554. 43t			9. 15t	295. 88t			1, 859. 45t
関 す	への	処理委託量	本年度計画(目標)					1, 480. 00t			9. 00t	320.00t			1, 809. 00t
する	認定	熱回収業者	前年度実績												
事		処理委託量	本年度計画(目標)												
		製団収業者以外	前年度実績												
		回収を行う業者 処理委託量	本年度計画(目標)												

【記載方法】

- ・ 各産業廃棄物の種類ごとに該当の箇所の上段に前年度の実績(現状)を、下段に本年度の目標(計画)の産業廃棄物の量を記載してください。
- 「自ら行う再生利用に関する事項」の欄は、自ら直接再生利用した量と中間処理した後再生利用した量を記載してください。
- ・ 「自ら行う埋立処分又は海洋投入処分に関する事項」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量を 記載してください。
- 「処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量及びそれぞれの内訳を記載してください。